

○事業名 きたザニア～体験するからわかる！お仕事！！～
○実施団体名 一般社団法人 北名古屋青年会議所
○事業の目的 子どもたちに対し、様々な職種を知り体験する機会を提供することで、子どもたちの将来の選択肢を広げるとともに、子どもたちが自立心を持って生きる力を自ら育むきっかけとする。
○事業の概略（いつ、どこで、誰のために、何を どのように行ったか簡潔に） 2018年8月19日午前10時～午後0時30分にかけて、北名古屋児童センターきらり（北名古屋市西之保高野79番地）にて、小学生82名のために、職業紹介・職業体験も主たる内容とするきたザニアを開催した。
○事業の効果・成果（事業をやってよかったこと） アンケート結果からもわかるとおり、本事業を通じて、6種類の職業につき、実際のプロフェッショナルから、子どもたちがそれぞれの職業の紹介を受け、職業体験をすることで、子どもたちが各職業をずっと身近に感じ、将来の選択肢を具体的に捉えることができるようになった。
○事業を実施しての問題点（事業をやってうまくいかなかったこと） 予算上の問題点：協賛金を目標金額まで集めることができなかった。 運営上の問題点：限られた人員の中で開催準備を進めたために、開催日の間際の募集となってしまった。また、それにもかかわらず、定員80名に対し100名を超える応募があり、希望者全員を参加させることができなかった。そして、当日も参加者が多数であるのに対しスタッフ人員が不足していたために、誘導や備品設置等の面で、設営がスムーズにいかない部分があった。
○事業の課題・今後の展望（改善すべきこと、これからやりたいこと） 予算上の問題点について：今回はそもそも事前告知に十分な期間を確保できず、個別の協賛依頼もかけられなかった。次回は事前準備を早期迅速に行い、チラシ配布等広く協賛を募るとともに、個別依頼も可能な限り行っていく必要がある。 運営上の問題点について：予算上の問題点同様、人員が限られているのであればそれを前提に準備を早期に始め、設営準備の日程調整等をやり易くする必要がある。希望者が多かった点については、会場選定時に大規模施設の予約を確保する等して来場者の多寡に柔軟に対応できるようにする必要がある。当日のスタッフの人員不足についても、事前に外部ボランティア等に依頼をかけることができれば解消可能なものであり、やはり早期迅速なる事前準備を実施するに尽きる。 これからやりたいこと：地域の子どもたちに広い視野を持ってもらうために、あらゆる職業人を集めた万国職業博のような催しものを実施したい。
○審査員評価 青年会議所の強みを生かした企画だと思います。

○アドバイス・期待する点

キャリア教育という点で対象を絞ってはいかがでしょうか。教育に関する事業であり良いものであるほど継続が求められる。その点に配慮をお願いしたい。